

こどもたちと“あなた”をつなぐ

# Yell

エール



MIYAGI CHILDREN'S HOSPITAL  
宮城県立こども病院

News Letter

5.29発行 | 2026年春 - 第9号 -



ドナルド・マクドナルド・ハウス せんだい

春の遠足 (5/29)

国営みちのく杜の湖畔公園に遠足に行ってきました！

こども病院の春



外で飲む野菜ジュースにっこり♪

大型バスに乗って、いざ出発！



青空の下で食べるお弁当やおやつは格別でした♪

※ 春の遠足は、多くの皆さまのご寄付（こどもエール基金）に支えられています。

# 母の日 (5/10)

／ お母さんありがとう！  
／ 大きなカーネーションを作ったよ！



お母さんが好きなキャラクターを  
アイロンビーズで作ったよ！



師長さん、いつもありがとう♪

大好きなママに思いのこもった作品をプレゼント！

※母の日作品の材料費は、多くの皆さまのご寄付(こどもエール基金)に支えられています。

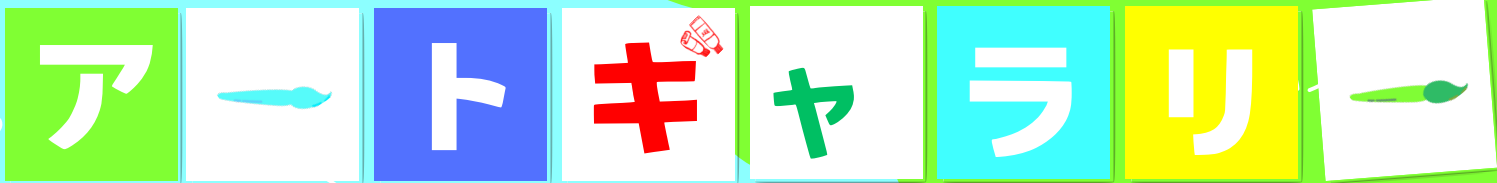
# おぼろの広場コンサート (5/26)



フルートとピアノの素敵な演奏が院内に響き渡りました♪

※ ハッピーアンサンブルE&Kのお二方に、心より感謝申し上げます。

# 「みやちる」



「みやちるアートギャラリー」は、当院に入院している子どもたちやボランティアさんの作品をご紹介しますコーナーです。

※ みやちるとは、当院の英語表記「ミヤギ チルドレンズ ホスピタル」の略称です。



拓桃館入院中の患者さんたちと保育士さんによる保育作品です。

子どもたちが作ったイチゴを動物たちがおいしそうに食べています！

拓桃館入院中の患者さんたちの作品です。

小さな手でぺたぺたと押し込んだスタンプが、元気いっぱい空を泳ぐ「このぼり」に大変身！





拓桃階3階病棟の入院患者さんの作品です。

お店屋さんごっこで販売する「かしわもち」を作りました。やわらかそうな質感から粉砂糖まで見事に表現されています！



本館2階病棟の入院患者さんの作品です。

大好きな看護師さんの「推し活うちわ」を作りました！たくさんのキラキラのハートで埋め尽くされて、あふれんばかりの愛が伝わってきます。



本館2階病棟の入院患者さんの作品です。

真っ暗な夜空に色とりどりの火花が大きく花開き迫力満点の打上げ花火の作品となっています！



# ココに フォーカス!

- vol.7 -

NICU・GCU  
(新生児病棟)

## NICU・GCUとは？

NICUは「Neonatal Intensive Care Unit（新生児集中治療室）」の略で、生まれた後に集中治療や全身管理などが必要な赤ちゃんが入院し、24時間体制で医療・看護を受ける病棟です。

GCUは「Growing Care Unit（新生児回復室）」の略で、NICUで状態が安定した赤ちゃんが、退院に向けて、治療やケアを継続する病棟です。

「集中治療」や「全身管理」ってなに？

## 例えば、どのようなことをしているの？



お母さんのおなかの中に近い環境を整える「保育器」を使って、赤ちゃんにとって最も負担の少ない室温や湿度に調整しています。

また、多くの赤ちゃんは、体がとても小さく、呼吸や栄養を吸収する力などが未発達なため、ミルクや薬も0.1mg・0.1cc単位で細かく調整して、その子に合わせたペースで成長を支えています。



私たちが赤ちゃんや  
ご家族をサポートして  
います！

(現在のスタッフ数：65名)

次のページへ続<▶▶▶

## 1 各専門科が連携して赤ちゃんの状態を管理・治療します！

こども病院では、小さく生まれた赤ちゃんや出生後に治療が必要と分かった赤ちゃんなどが入院しています。

新生児科をはじめ、循環器科・脳神経外科・泌尿器科・外科など、さまざまな診療科や多職種のスタッフが連携し、その子に合わせた治療を提供しています。

## 2 赤ちゃんの成長や発達を促すリハビリや保育を行います！



理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、姿勢を整えて呼吸や安眠を支える**ポジショニング**をはじめ発達を促す**抱っこ**や**声かけ**、**哺乳支援**など、その子に合わせてリハビリを行います。また、保育士は**遊び**や**触れ合い**を通して、赤ちゃんの情緒面の安定を支援します。

## 3 退院後の生活を見据えてさまざまな支援を行います！

退院後も安心して生活できるように、在宅医療や訪問看護師、保健師など地域の支援者との連携を入院中から進めています。医療ソーシャルワーカーや在宅支援担当看護師などのスタッフも関わり、ご家族とともに退院後の生活環境を整えます。





## こどものおなかの病気



### 潰瘍性大腸炎

原則として薬物療法が中心となり、症状や病変範囲に応じて継続的な治療を行います。

当院では、体格や症状に合わせて器具のサイズや材質を選択し、小児消化器専門の医師やスタッフが連携しながら、長期的な寛解維持を目指した治療を行っています。重症な場合や薬物療法が無効な場合は、手術治療も検討する必要があります。

### クローン病

クローン病も炎症性腸疾患のひとつですが、潰瘍性大腸炎と異なり病変と正常部分が連続せずに存在することが特徴です。

そのため、診断には口から肛門まで広い範囲の検査が必要となります。治療は、栄養療法と薬物療法を中心に行います。

当院では、こどもたちの成長や学校生活にも配慮しながら、長期的な寛解維持を目指した治療を行っています。

### 小児の便秘症

便秘は小児の腹痛で最も多い原因のひとつです。硬い便による痛みから排便を我慢してしまい、さらに便秘が悪化する悪循環に陥ることがあります。

当院では、生活習慣や食事の見直しに加え、必要に応じて薬物療法も行い、こどもたちの排便を支援しています。



※許可を得て写真を掲載しております。

担当

消化器科

URL

<https://www.miyagi-children.or.jp/shinryo/gastroenterology>

詳細はこちら





ココは **こども病院** におまかせください！

-vol.2-

## お産について

### 一般的な分娩からハイリスク分娩まで さまざまな状況の妊婦さんを受け入れています

当院では、365日24時間体制で、産科医・新生児科医が常駐しており、当院の主要な役割である胎児疾患をもつ妊婦さんをはじめ、里帰り分娩を含むローリスク分娩から、切迫流早産・前期破水・妊娠高血圧症候群・双胎などのハイリスク分娩まで、幅広く受け入れています。お腹の赤ちゃんの状況に応じて院内の体制を整え、産科をはじめ、新生児科・循環器科・外科など各分野の専門医や多職種が連携して、総合的に支えています。

### 出生前診断も積極的に行っています

NIPT（非侵襲性出生前遺伝学的検査）や胎児ドック（胎児精密超音波検査）などを実施しており、適切な遺伝カウンセリングに基づき、必要に応じて染色体検査などの遺伝学的検査も行っています。また、当院には全国的にもまだ少ない認定遺伝カウンセラーが在籍しており、妊婦さんやご家族の不安や悩みに寄り添いながら、安心して検査や治療を選択できるよう支援しています。

### 夫（パートナー）の 立ち会い分娩が可能です

当院では、立ち会い分娩に対応しているほか、入院中は2親等以内のご家族の面会が可能です。また、一定の条件を満たした場合には、赤ちゃんのきょうだいも面会することができます。



※許可を得て写真を掲載しております。

担当

産科

URL

[https://www.miyagi-children.or.jp/shinryo/obstetrics\\_and\\_fetal\\_therapy](https://www.miyagi-children.or.jp/shinryo/obstetrics_and_fetal_therapy)

詳細はこちら



Yell Vol.9.

09

旬の食材を  
食べよう！

入院中のこどもたちに

# 季節の食材を 食べさせ隊



こどもたちに食べさせたい  
“春”の食材は何ですか？

今回は“<sup>さんさい</sup>山菜”です！



<sup>さんさい</sup>  
山菜

自然の中で育つ野生植物で、食べられる植物を「山菜」といいます。  
例えば、「ぜんまい」は、まるで魔法の杖のようにくるくるとうずまき状になっており、やわらかい綿毛に包まれているのが特徴です。  
「わらび」は、春に出る若芽の部分を食べます。茎から採れるデンプンは、わらび粉としてわらび餅の材料になります。  
春の山菜には、季節の訪れを感じさせてくれる魅力があります。自然の恵みに親しみながら、旬の味わいを楽しんでみてはいかがでしょうか。

参考：農林水産省HP、JAグループ、旬の食材百科

こども病院では  
煮物や山菜ちらしにしてお出ししています！



「栄養管理部だより」から  
一部抜粋して作成しました

# あやし — 愛子だより —

3/2

春の防災訓練を行いました



病棟内火災を想定した避難訓練を行いました。職員のほか、患者さんや付添い家族の方々にもご協力いただき、緊急時の避難のあり方を確認しました。

4/1

新規採用職員  
辞令交付式を行いました



医師・看護師・医療技術職・事務職など、新たに54名を採用しこどもたちに対する医療・療育への貢献を誓いました。

4/21

ボランティア活動希望者の皆さまを対象に説明会を行いました

写真：ボランティア活動の様子



今年度、新たにボランティア活動を希望される41名の皆さまを対象に、活動内容や院内ルール等の説明会を開催しました。

(現在のボランティア数:227名)

※今年度登録予定者を含む

5/31

世界禁煙デーに  
イエローグリーンライトアップを行います

実施期間：5月31日～6月6日



こどもたちの受動喫煙防止への想いを込めて、期間中、正面入口の石銘板をイエローグリーンにライトアップします。

**こどもたちの受動喫煙 絶対NO!**

こども病院から陸前落合駅へ向かって歩いて5分  
“こんな建物” 見たことありませんか？



もしも子どもが  
病気になったら…

ご家族は、なによりもまず「子どもに最善の治療を受けさせよう！」と考えるものです。でも、もしその病院が自宅から遠い場所にあったら…ご家族の負担は精神的にも肉体的にも、そして経済的にも大きなものになってしまいます。子どもの治療に付き添うために、何日も病院のソファーや簡易ベッドで寝たり、三食を簡単な弁当で済ませたり…そのうえ、遠く離れた自宅に残してきた家族のことも心配です。

# ハウスって どんなところ???

ドナルド・マクドナルド・ハウスは、このようなご家族をサポートするために「病気と向き合うお子さんとそのご家族が利用できる滞在施設」を運営しています。

コンセプトは" Home-away-from-home "わが家のようにくつろげる第二の家。病気の子どもに付き添うご家族が、自宅にいるようにゆったり過ごすことができます。ハウスでは日常生活がスムーズにおくれるように、自炊ができるキッチンやリビング、ダイニング、ランドリーやプレイルームを完備し、プライバシーを守れるように配慮したベッドルームもご用意しています。費用については、ご家族の負担を考え、2026年4月より「無料」で利用できるようになりました。

" Keeping Families Close "どんな時でも家族と一緒にいられるように。  
それが私たちの願いです。



ベッドルーム



キッチン

## 施設情報

部屋数：16部屋

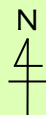
所在地：仙台市青葉区落合4-5-3

電話：022-391-1233

利用料：無料

(リネン使用料：220円/1人1日)

こども 広瀬 ドナルド・マクドナルド・ハウス  
病院 高校 せんだい



陸前落合駅



ドナルド・マクドナルド・ハウス  
せんだい

Keeping families close™



詳細はこちら

## 学校法人双葉の森学園 ふたば幼稚園 様

保護者の皆さまからの支援金等を  
当院にご寄付いただきました。

「入院中のこどもたちのために絵  
本や玩具の購入に使ってもらえる  
と嬉しいです。」（高橋園長様）

貴重なご支援を誠にありがとうご  
ざいました。



2026.3.5

## 団体・法人様 ご芳名 (五十音順)

3つの団体・法人様からご寄付いただき、感謝状を送らせていただきました。

株式会社アクアパワー東北 様

一般社団法人希望の樺 様

仙台ディスコス.S.T 様



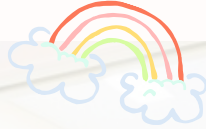
また、16名の個人の皆さまからご寄付いただいております。  
温かいご支援に心より感謝申し上げます。



# こどもエール基金の使い方をご紹介します - vol.5 -



## 絵本の購入



こども病院では、通院や入院中のこどもたちが楽しく院内で過ごせるよう、院内各所に絵本を準備しています。

外来エリアでは、こども図書館、プレイルームの本棚など、様々な場所に絵本を配置しています。

入院エリアでは、各病棟内、共有スペースに本棚を設置しています。また、移動図書「ぽっかぽか」が病棟を訪問し病室に絵本をお届けしています。



外来エリア（歯科）



こども図書館



まほうの広場（プレイルーム）



入院エリア（図書談話室）



移動図書ぽっかぽか

配信登録は  
こちらから



Mail Magazine



Yell  
エール

配信登録者数

2125人



フォロワー数

2846人

あなたの携帯やパソコンに  
ニュースレターYellを定期的にお届けします！

## —ご寄付のお願い—

皆さまからのご寄付は、こどもたちの療養環境の充実や  
入院付添いご家族の食支援活動などに活用しております。

あたたかいご支援を心よりお願い申し上げます。

「クレジットカード（寄付額10万円以下）」  
「銀行振込」などからご寄付いただけます！

（そのほかの方法を希望する場合は、広報室までご連絡ください。）



お申込みは  
こちらから



## 編集後記

「春」のこども病院では、みちのく湖畔公園への遠足や母の日のお祝いなど、季節を感じられる行事がたくさん行われました。治療やリハビリを頑張るこどもたちが笑顔で季節のイベントを楽しむ姿に私たちも元気をもらっています。

編集・発行  
宮城県立こども病院 広報室  
TEL:0570-003-876（ナビダイヤル）

